

2010年7月12日

幸福実現党 参院選の結果を受けて

この度の参院選におきましては、残念ながら、当選者を出すことができませんでした。共に選挙戦を戦い抜いて下さった党員の皆様、私たちの政策に賛同して下さった国民の皆様に、心よりお詫び申し上げますと共に、これまでのご支援に感謝、御礼申し上げます。

私たちは今回の選挙戦を通じて“増税反対”と“日米同盟堅持”ということを一貫して主張してまいりました。これに対しては、本当に多くの国民の皆様からご支持をいただき、確実な手ごたえを感じておりました。その手ごたえが直接、議席に結びつくところまでには至りませんでした。民主党を過半数割れに追い込む力になったと思います。

今回の結果は、菅民主党政権に対する国民のNOという意思の表れであり、菅首相は即刻退陣すべきと考えます。幸福実現党は今後とも、「減税と未来産業への投資」「国防の強化」「公教育の再生」を訴え、戦い続けてまいります。

2010年7月12日
幸福実現党
党首 石川悦男